

## ダチョウよ、食べ物はなんでもいいのか？

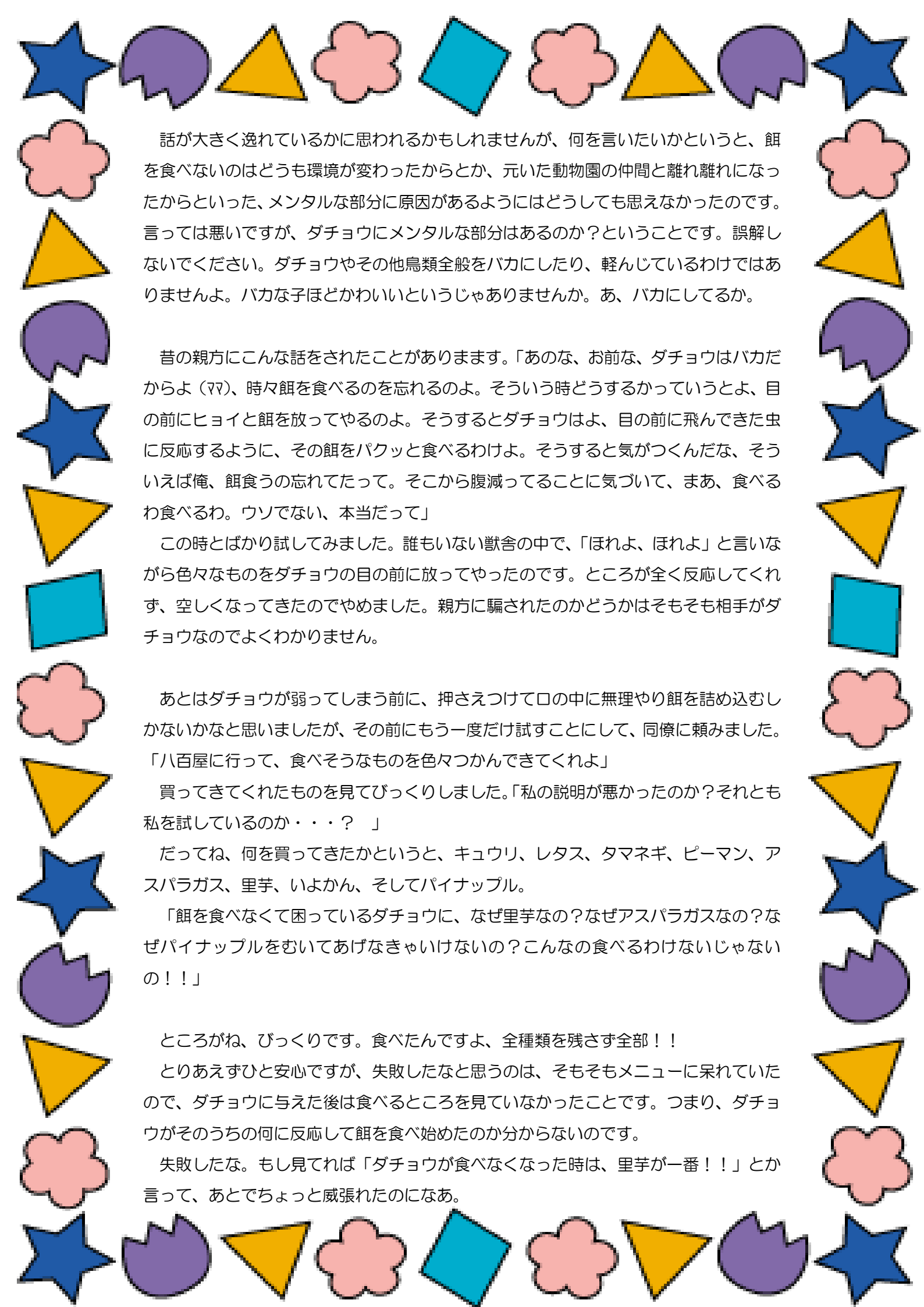
最近遠くの動物園から嫁入りしてきたダチョウのメスが、こちらに到着して以来、何が気に入らないのか餌を食べません。混ぜて与える餌のうちのどれかが気に入らないのかもしれないと別々に与えたり、前の動物園で与えていたものを真似て餌の中身を変えても食べません。隣の部屋に元からいたもう1羽のメスが餌を食べるのをよく見えるよう、柵越しに向かい合わせて餌入れを置いたりしたのですが、全く口をつけず、2週間で食べたのは敷きわら代わりの乾草を少しだけです。いったいどうしてしまったのでしょうか。心配になってきました。

こう言ったらダチョウには気の毒ですが、そもそも鳥ですからダチョウは頭があまり良くなくて、何しろダチョウの場合、眼球1個の重さより脳の重さの方が軽いとのことですから、視力はいいけど頭脳はやはり怪しいもので、体が大きいから少しはできるんじゃないかと勘違いしがちですが、鳥頭とか、3歩あるいたら忘れるとか言われる部類に入るのは間違いありません。

こんなこともあります。もう、20年近くダチョウを飼育していて、多くのダチョウがそうだったのですが、夕方運動場から寝小屋に収容しようとするとき、ダチョウは寝室にその日の餌があるのが分かっていますから、早く入りたくて、出入り口の扉に体を押しつけて待っています。それに応えて、収容してやろうとその出入り口の引き戸をスライドさせると、ダチョウは扉に胸を押しつけたまま扉についてきちゃって、すでに大きく出入り口が開いているというのに、扉のほうを押ししてバタバタしているのです。横から体を押ししてはずしてやらないと中に入れません。これを毎日、繰り返すのです。



.....次のページへ



話が大きく逸れているかに思われるかもしれませんが、何を言いたいかというと、餌を食べないのはどうも環境が変わったからとか、元いた動物園の仲間と離れ離れになったからといった、メンタルな部分に原因があるようにはどうしても思えなかったのです。言っては悪いですが、ダチョウにメンタルな部分はあるのか？ということです。誤解しないでください。ダチョウやその他鳥類全般をバカにしたり、軽んじているわけではありませんよ。バカな子ほどかわいいというじゃありませんか。あ、バカにしてるか。

昔の親方にこんな話をされたことがあります。「あのな、お前な、ダチョウはバカだからよ（マ）、時々餌を食べるのを忘れるのよ。そういう時どうするかっていうとよ、目の前にヒョイと餌を放ってやるのよ。そうするとダチョウはよ、目の前に飛んできた虫に反応するように、その餌をパクッと食べるわけよ。そうすると気がつくんだな、そういえば俺、餌食うの忘れてたって。そこから腹減ってることに気づいて、まあ、食べるわ食べるわ。ウソでない、本当だって」

この時とばかり試してみました。誰もいない獣舎の中で、「ほれよ、ほれよ」と言いながら色々なものをダチョウの目の前に放ってやったのです。ところが全く反応してくれず、空しくなってきたのでやめました。親方に騙されたのかどうかはそもそも相手がダチョウなのでよくわかりません。

あとはダチョウが弱ってしまう前に、押さえつけて口の中に無理やり餌を詰め込むしかないかなと思いましたが、その前にもう一度だけ試すことにして、同僚に頼みました。「八百屋に行って、食べそうなものを色々つかんできてくれよ」

買ってきてくれたものを見てびっくりしました。「私の説明が悪かったのか？それとも私を試しているのか・・・？」

だってね、何を買ってきたかということ、キュウリ、レタス、タマネギ、ピーマン、アスパラガス、里芋、いよかん、そしてパイナップル。

「餌を食べなくて困っているダチョウに、なぜ里芋なの？なぜアスパラガスなの？なぜパイナップルをむいてあげなきゃいけないの？こんなの食べるわけないじゃないの！！」

ところがね、びっくりです。食べたんですよ、全種類を残さず全部！！とりあえずひと安心ですが、失敗したなと思うのは、そもそもメニューに呆れていたもので、ダチョウに与えた後は食べる場所を見ていなかったことです。つまり、ダチョウがそのうちの何に反応して餌を食べ始めたのが分からないのです。

失敗したな。もし見てれば「ダチョウが食べなくなった時は、里芋が一番！！」とか言って、あとでちょっと威張れたのになあ。